

警察は110番 消防・救急は119番 では118番は？

海の緊急通報覚えよう

「しらはぎ」船長・村畑さん

事件や事故、情報提供に対応 「いたずらはやめて」



みんなは118番って知ってるかな？ 警察は110番、消防や救急は119番と同じように、海で事件や事故などが起きたときに海上保安庁につながる緊急ダイヤルなんだ。正しい使い方を「しらはぎ」船長の村畑繁樹さん(37)らに聞いてきたよ。みんなも覚えて、家族や友達に教えてあげよう。

118番は、事故や事件をスピーディーに処理、解決するため、2000年に全国一斉に導入されました。事件・事故だけでなく「海に油が浮いている」「不審な船を見かけた」「密航や密輸の話聞いた」といった情報提供にも対応しています。

巡視艇「しらはぎ」に乗り込む村畑さん。「118番にかけたら落ち着いて、いつ、どこで、何があったかを伝えてください」と語ります。

東北から電話すると、宮城県塩釜市にある第2管区海上保安本部(2管)の運用司令センターにつながります。担当の人に話を聞かれるので「いつ、どこで、何があった」を落ち着いて話してね。村畑さんは「特に場所が大

事。場所さえ分かれば現場に急いで行けますから」と話します。

2023年に2管で受けた118番は約2万4000件。99%が間違いや無言、いたずらなんだって。119番や消費者庁が運用している消費者ホットライン(188番)と間違えてしまう人も多いそうです。有効だった通報は、救助要請や密漁の通報、漂流物の情報提供などがあったといいます。

「いたずらは絶対にやめて」と村畑さん。通報があれば、いたずらの可能性があっても、巡視船や航空機を動かして現場に向かわなければならず、他の業務に影響が出てしまいます。

動画で学ぼう

2管総務課の岡本侑也さんが118番をかけるポイントを教えてくれました。QRコードから動画を見て、いざというときに正しく、落ち着いて通報できるようにしよう。



118番にかけたこつをまとめた動画のQRコード

河北新報 **小・中学生**

スクラップ作品コンクール

2024年入賞作品展

シート部門
(小学生)

4点

ノート部門
(小学生、中学生)

7点

模造紙部門
(小学生、中学生)

7点

会期 11月25日(月)～12月6日(金)
10:00～17:00 (※12月1日は休館)

会場 河北新報社1階ロビー
(仙台市青葉区五橋1-2-28)

小・中学生が工夫を凝らした作品です。
どなたでもご覧いただけます

写真撮影は
ご遠慮ください

主催:宮城河北会、河北新報社
後援:宮城県教育委員会、仙台市教育委員会

【お問い合わせ】河北新報社販売部
022-211-1302 (平日 午前10時～午後5時)